

出雲商工会 かわら版

http://izumo.shoko-shimane.or.jp/

No.3 【平成30年11月発行】

大社本所 佐田支所 多伎支所 湖陵支所
☎ 53-2558 / FAX 53-2252 ☎ 84-0508 / FAX 84-0879 ☎ 86-3467 / FAX 86-2243 ☎ 43-1344 / FAX 43-1372

財務思考力を鍛え、成長企業へ

これからの時代の節税方法、経営者が捉えるべき数値の見方、相続税対策について、戦略コンサルタント・税理士法人代表の児島裕二氏にご講演いただきます。

試算表を上手く活用できていない、財務会計が苦手…など、お悩みの方は、ぜひご参加ください！

日時 11月27日(火) 15時～17時

場所 出雲商工会大社本所

※詳細は当会HPにチラシを掲載しております

※お申し込み・お問い合わせは湖陵支所(三島)まで

必ずチェック!最低賃金

本年度も10月1日付で、島根県最低賃金が改正されました。

時間額

740円 → 764円

最低賃金は、雇用形態に関係なく、すべての労働者に適用されます！

※厚生労働省のホームページで、最低賃金のチェック方法や、対象となる賃金の種類等を確認できます。

最低賃金



出雲市による中小企業の設備投資支援

平成30年6月に施行された「生産性向上特別措置法」に基づき、出雲市では、中小企業者が策定した先端設備等導入計画を認定し、各種優遇措置を受けることができるようになりました。

優 遇 措 置	対象設備の固定資産税が3年間免除(ゼロ)されます
	特定の補助金で優先採択(加点)されます(持続化補助金、ものづくり補助金など)
	債務保証に関する支援が受けられます(信用保証協会へ事前相談ください)

先端設備等導入計画とは？

設備投資を通じて「年3%以上の労働生産性の向上を図る計画」のことです。

$$\text{労働生産性} = (\text{営業利益} + \text{人件費} + \text{減価償却費}) \div \text{労働者数}$$

※計画書には、①現状認識(自社概要、経営状況)、②先端設備等導入の内容(具体的な取組、将来の展望、労働生産性向上の目標等)を記載し、商工会等による確認書を添えて出雲市へ申請します。

※対象設備等には要件がありますので、まずはご相談ください！



「経営計画」は何のために作るのか

当会では、**経営計画および事業承継計画の策定と計画に基づく経営の実践**を推進しています。
実際に計画を策定した皆さんが、何をきっかけに策定し、どのような効果があったのかなどをご紹介します。

計画を策定したことが		売上増加	横ばい	減少
ある	53.0%	34.0%	42.3%	23.7%
ない	47.0%	20.2%	46.6%	33.2%

計画を策定された事業者の業績が向上しています！

経営計画を策定したきっかけ		計画策定を相談した相手		計画策定の効果	
補助金の申請	59.1%	商工会・商工会議所	88.4%	経営方針の明確化	73.8%
業績向上のため	58.1%	税理士、コンサル	46.4%	強み・弱みの把握	68.6%
経営状況の把握	49.9%	金融機関	29.2%	販路開拓のきっかけ	38.5%
強み・弱みの把握	46.8%	独力	24.7%	資金繰り状況の把握	29.6%

既に、**半数以上の小規模事業者が経営計画を策定し、業績向上等の効果を得ています。**

「支援施策・補助金を活用したい」、「事業承継を見据えた経営計画を策定したい」、「経営の現状を客観的に分析したい」などの意向がある方は、商工会へご相談ください！

(データ出典：2016年版小規模企業白書)

出産後の復職に取り組む企業を応援します

出産後、復職しやすい職場環境づくりを推進し、出産・育児による離職を減らすため、**産休または育休を取得した従業員を職場復帰させた中小企業に奨励金が支給**されます。

- ①育休17ヶ月以上……………40万円/人
- ②育休3ヶ月以上17か月未満……………20万円/人
- ③育休3ヶ月未満または産休のみ…10万円/人



「ウチはどうかな？」と思われたらお問い合わせください！

商工会の自動車共済

西日本自動車共済では商工会員に限り、**お得な団体割引が適用**されます！

対象車両

割引率

- ① 商工会員が所有する車
- ② 商工会員事業所の役員や従業員が所有する車
- ③ ①及び②の同居の親族や別居の扶養親族が所有する車

25.0%

上記割引率は、2018.10.1～2019.9.30までを共済期間の初日とする共済契約に適用されます。

※お気軽にお問い合わせください！

山陰の経済動向

◆個人消費

底堅い動きが続く。
観光面における7月豪雨の影響は、足もとでは「影響はほぼ解消した」との声が聞かれる。

◆投資

住宅投資・公共投資は、弱含んで推移。設備投資は、受注や収益の好調を背景に水準を切り上げている。

◆雇用・所得環境

雇用・所得環境は、振れはあるものの、着実な改善傾向にある

※本稿は日本銀行松江支店「山陰の金融経済動向(9月分)」を基に当会が独自に作成しました